

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 20 年 1 月 10 日 (2008.1.10)

【公表番号】特表 2003-528948 (P2003-528948A)

【公表日】平成 15 年 9 月 30 日 (2003.9.30)

【出願番号】特願 2001-571784 (P2001-571784)

【国際特許分類】

**C 0 8 L 101/00 (2006.01)**

**B 2 9 C 33/62 (2006.01)**

**C 0 8 F 8/00 (2006.01)**

**C 0 8 F 10/02 (2006.01)**

**C 0 8 L 23/04 (2006.01)**

【F I】

C 0 8 L 101/00

B 2 9 C 33/62

C 0 8 F 8/00

C 0 8 F 10/02

C 0 8 L 101/00

C 0 8 L 23:04

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 15 日 (2007.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

ポリオレフィンワックスは実地において滑剤として色々な形で使用される。このものは色々な方法で合成樹脂に純粋な製品として添加することができる。ポリオレフィンワックスはモンタンワックスおよびその塩、脂肪酸誘導体およびその塩、パラフィン、他のポリオレフィンワックスおよびその極性変性された誘導体、アミドワックス、シリコーンおよびフッ素系合成樹脂のような他の滑剤と組合せて混合物（粉末配合物または熔融配合物）としても使用される。更にポリオレフィンワックスは、滑剤の他に例えば熱安定剤、共安定剤、紫外線吸収剤、酸化防止剤、光安定化剤、帯電防止剤、充填剤、顔料および加工助剤を含有し得る添加物混合物（ワンパック型）の成分でもある。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

ポリオレフィンワックスを製造するためのメタロセン触媒は式  $M^1 L_x$  で表されるキラルなまたは非キラルな遷移金属化合物である。遷移金属化合物  $M^1 L_x$  は少なくとも 1 つの  $\pi$ -リガンド、例えばシクロペンタジエニル-リガンドに結合している少なくとも 1 つの金属中心原子  $M^1$  を含有している。更に置換基、例えばハロゲン原子、アルキル基、アルコキシ基またはアリール基が金属中心原子  $M^1$  に結合していてもよい。 $M^1$  は元素の周期律表の第 III、IV、V および VI 主属の元素、例えば Ti、Zr または Hf が好ましい。シクロペンタジエニル-リガンドとは非置換のシクロペンタジエニル残基および置換シクロペン

タジエニル基、例えばメチルシクロペンタジエニル残基、インデニル残基、2-メチルインデニル残基、2-メチル-4-フェニルインデニル残基、テトラヒドロインデニル残基またはオクタヒドロフルオレニル残基を意味する。\_\_-リガンドは橋架けされていてもまたは橋架けされていなくてもよく、その際に一つまたは二つの橋架け（環系を介する場合も含む）も可能である。メタロセンとは1つより多いメタロセン片を有する化合物、いわゆる多核メタロセンも包含する。これらは任意の置換パターンおよび架橋変形を有し得る。かゝる多核メタロセンの個々のメタロセン片は互いに同様でも異なってもよい。かゝる多核メタロセンの例は、例えばヨーロッパ特許出願公開（A）第0,632,063号明細書に開示されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

【実施例】

実施例：

	生成物	合成法	滴り点	酸価	40 での粘度
実施例 1	エチレン -   ホモポリマー	メタロセン	125		320 <u>mPa.s</u>
実施例 2	エチレン /   プロピレン -   コポリマー	メタロセン	116		680 <u>mPa.s</u>
実施例 3	酸化体 *	メタロセン	105	18mg(KOH)/g	250 <u>mPa.s</u>
比較例 1	エチレン -   ホモポリマー	チグラ-触媒	125		300 <u>mPa.s</u>
比較例 2	エチレン /   プロピレン -   コポリマー	チグラ-触媒	118		600 <u>mPa.s</u>
比較例 3	エチレン -   ホモポリマー	高圧重合	108		600 <u>mPa.s</u>
比較例 4	酸化体 **	チグラ-触媒	108	18mg(KOH)/g	250 <u>mPa.s</u>

\* 空気により酸化した、実施例 2 のエチレン / プロピレン - コポリマーワックス。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

\*\* 空気により酸化した、比較例 2 のエチレン / プロピレン - コポリマーワックス。